

新宿区立花園小学校 研究構想図

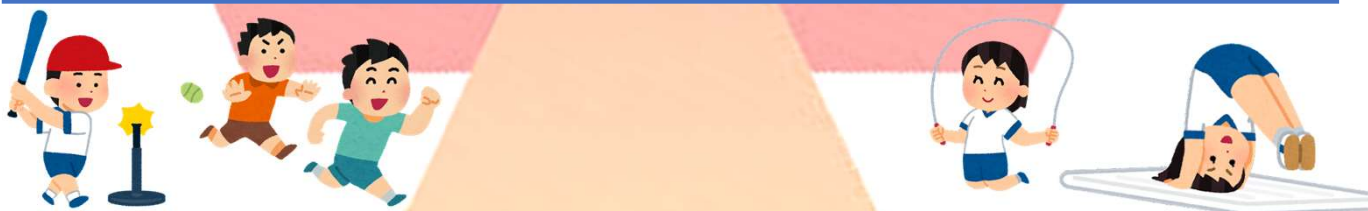
目指す学校像

地域の中で仲間とともに意欲的に
活動し、生きる力を身に付ける学校

学校教育目標

- 元気な子
- 考える子
- 粘り強い子
- 思いやりのある子

意欲的に運動に取り組む児童の育成 ～体育授業や日常的な活動を通しての体力向上～



柱1：授業づくり

視点1

- ・動きの獲得・学びの達成感を得るための場や条件の工夫

視点2

- ・運動の日常化の工夫

その他の視点

- ・各学級・児童の実態に応じた工夫

柱2：環境づくり

日常活動検討部会

- ・日常的に運動に関わりたくなるしかけづくり

地域連携協働部会

- ・地域の力、PTAの活用
- ・クリアソン新宿や地域協働学校運営協議会との連携

生活習慣検討部会

- ・生活習慣の改善、意欲の向上

研究仮説：運動することが楽しい、運動したいと感じる授業づくりと環境づくりをすることで、児童の体力向上への素地を養うことができる。

保護者・教師の願い

- ・運動が好きになってほしい。
- ・運動する機会を増やしたい。
- ・体力が向上してほしい。

児童の実態

- ・運動や体育の授業が好き。
- ・運動する機会が少ない。
- ・スポーツテストの結果が低い。

新宿区教育課題

- ・基礎体力の向上